

ボランティア功労で 厚生労働大臣表彰

9月26日、点字ボランティアサークル「三六の会」(代表者 太田寛子さん)が、28年間の地道な活動が認められ、厚生労働大臣から表彰されました。

この会は、昭和55年4月に活動を開始、毎月発行される市の広報紙を点訳して視覚障害者へ郵送しているほか、学校や地域で、児童・生徒の福祉体験や近隣のボランティアサークルへ点字指導等を行っています。



点字ボランティアサークル「三六の会」の皆さん

空き店舗活用事業 チャレンジジョブあたご1号店オープン

市と連携のもと笠間地区と岩間地区の商工会が展開している空き店舗活用事業チャレンジジョブ岩間地区1号店が、このほど、岩間駅前(下郷地内)にオープンしました。岩間地区出身の女性3人が対応する女性限定の顔専門エステティックサロン(店名「ピュア・トリート」)で、岩間駅前商店街ににぎわいを取り戻すきっかけとなればと期待が寄せられています。



オープン式典で上野真岩間商工会長より花束を受け取る
「ピュア・トリート」スタッフ

自主防災組織を結成 ～自分たちの地域は、自分たちで守る～

このほど、岩間栄町区(9月13日)と吉岡二区(9月27日)の2地区でそれぞれ自主防災組織が結成されました。この組織は、防災活動に必要な事項を定めた防災計画を策定し、消火栓や貯水槽などの位置を示した「防災マップ」や危険箇所などを診断した「防災カルテ」を作成、災害の発生時に、住民が連携を取り、お互いの身を守るための防災活動を行います。

「自分の身は自分で守る」という自助の精神に加えて、「自分たちの地域は自分で守る」という共助のところで災害に備えるとともに、いざ災害が発生したときには、お互いに助け合い、協力し合うことで、被害の軽減を図ることを目指しています。



岩間栄町区自主防災会発足式



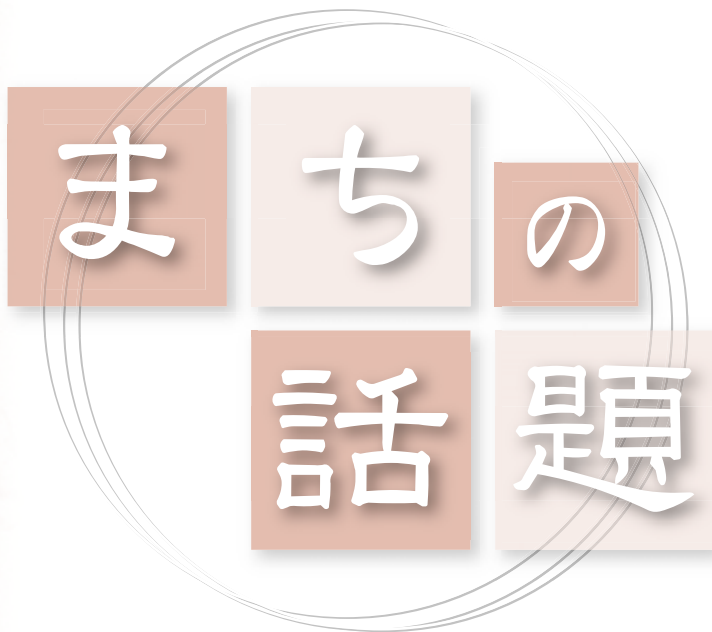
吉岡二区自主防災会発足披露式

稲田中学校生徒会が 「命について考える集会」を開催

毎月 11 日を「命の日」として、全校挙げて取組みをしている稲田中学校で、同中生徒会が「命について考える集会」を開き、生徒による命についてのアンケート結果の発表や命のアピール文を採択しました。当日は、臓器移植患者団体連絡会幹事の見目政隆さんによる講演も行われ、生徒たちは真剣に命の尊さを考え、自覚を深めていました。



「命はかけがえのない大切なものである」と自覚する生徒の皆さん



認知症標語の表彰が行われました

10 月 4 日、認知症標語の表彰が行われました。これは認知症を地域で理解し支えることを目的に笠間市が行ったもので、399 点の作品から 8 名の方の標語が選ばれました。最優秀賞は、中学生の部では國枝京佑さん「きこえます 心の声 待ってます あなたの笑顔」、一般の部では石崎礼子さん「声かけと 気配り 目配り 思いやり 地域でささえる認知症」。当日は、精神科医の村田明先生の講演会「認知症どう支えますか」が同時開催され認知症支援の大切さを改めて考える一日となりました。

☆受賞者

【中学生の部】最優秀賞 國枝京佑さん(岩間中 1 年)・優秀賞 森明日香さん(笠間東中 3 年)・佳作 小野寺遙さん(岩間中 1 年)・佳作 塩沢莉貴さん(笠間中 1 年) 【一般の部】最優秀賞 石崎礼子さん(市野谷)・優秀賞 小林ヨシ子さん(旭町)・佳作 後藤昇さん(住吉)・佳作 黒沢美代子さん(上加賀田)

スポーツ大会結果

第 12 回友部ライオンズクラブ杯 近郊少年野球大会

〔9 月 26 日 北山グラウンド他〕

優勝 稲田野球スポーツ少年団

準優勝 上中妻ニューフレンズスポーツ少年団

第 3 位 友部フェニックス野球スポーツ少年団



優勝した稲田野球スポーツ少年団



第 3 位の友部フェニックス野球スポーツ少年団

第 3 回笠間市壮年ソフトボール大会

〔10 月 4 日 柿橋グラウンド〕

優勝 旭平ソフト

準優勝 大古山ソフト

第 3 位 旭台団地ソフト、旭ヶ丘ソフト



村田明先生と受賞者の皆さん